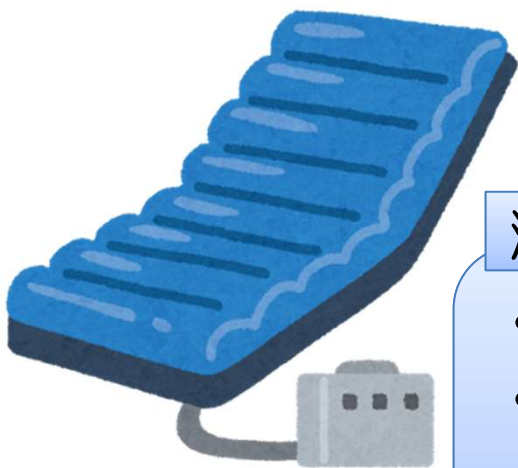




エアマットの使い方・考え方 それで合ってる？

圧のかかる部位を変える＝局所圧の減圧



✕ 除圧ではない！！✕
⇒体位変換とはいえない

減圧・自動体位変換によるデメリット

- ・体位のずれ
- ・不安定な姿勢(変形あればさらに)
- ・90度側臥位との相性はよくない(後ろに倒れやすい)

筋緊張、体幹変形、
不随意運動、拘縮
など…

離床
が第一候補♡

全体像からみて 目的に応じた使用を！

過去のデータは、看護科共用 → #認定看護師便り より閲覧可能です！

参考文献：ナースの星WEBセミナー

褥瘡だけではない 離床に向けたポジショニングPart3

「クッション、スライディングシート、エアマットの正しい使い方」 講義資料より